

# 隈研吾の 「たけなご」の 建築

開館記念特別展「隈研吾の建築×竹田の建築」  
KENGO KUMA: Architecture in TAKEETA

2021.1.22 金 - 3.14 日

竹田市歴史文化館・由学館 特別展示室 / 市民ギャラリー  
January 22 - March 14, 2021 Taketa History and Culture Museum

開館時間 | 9:00 - 17:00 最終入場 16:30

休館日 | 木曜日

※2.11 (木・祝) は開館し、2.12 (金) は休館日となります

観覧料 | 一般 500 円 (400 円) 65 歳以上 250 円

小中学生 300 円 (200 円) 幼稚園以下無料

各種障害者手帳提示者とその介護者 1 名は無料

○ 内は団体料金です (20 名以上)

上記観覧料には国指定史跡旧竹田荘の観覧料も含まれます

主催 | 竹田市 竹田市教育委員会

後援 | 大分合同新聞社 OBS 大分放送 TOS テレビ大分

OAB 大分朝日放送 J:COM 大分ケーブルテレコム

特別協力 | 隈研吾建築都市設計事務所

© Masaki Hamada (kkpo)



# 「隈建築」を通して「建築」の魅力に出会う！

2020年10月24日にグランドオープンした竹田市歴史文化館・由学館。開館記念特別展第2弾として「隈研吾の建築 × 竹田の建築」展を開催します。

2020年に竹田市の旧城下町に完成した竹田市歴史文化館・由学館と竹田市城下町交流プラザは、かの新国立競技場の設計も手がけた世界的建築家・隈研吾氏の建築作品です。竹田市ではすでに、長湯温泉のラムネ温泉館（藤森照信氏）やクアパーク長湯（坂茂氏）をはじめ、竹田市総合文化ホール（香山壽夫氏）や竹田市立図書館（塩塚隆生氏）など名だたる建築家の作品が存在し、まさに「竹田の建築」という1つのコンテンツができあがりました。このコンテンツを竹田市のまちづくり・ひとづくりにどのように活用していくかを考えていく必要があります。

今回の展覧会では、隈研吾氏がこれまでに手がけた建築作品の中から19件について、隈氏自身のイメージスケッチとともに写真パネルや模型を展示し、「隈建築」の楽しみ方を紹介します。また、「竹田の建築」の空撮映像を展示するほか、竹田市最古の木造建築物である重要文化財「愛染堂」の魅力も紹介します。「隈建築」を通して「竹田の建築」の魅力を探る、竹田市で「建築」を楽しむという体験を由学館がお届けします。



竹田市歴史文化館・由学館



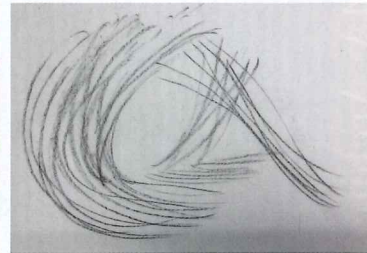
城下町交流プラザ



歴史文化館 竹のアプローチ



歴史文化館 晩秋



隈研吾氏自身が手がけたイメージスケッチ

## 第1部 隈建築に出会う

写真・模型・モックアップで隈建築17件を紹介します。

## 第2部 竹田と隈建築 - 城下町にできた回遊空間 -

竹田市歴史文化館・由学館と竹田市城下町交流プラザの隈建築的見所を紹介します。

## 第3部 隈研吾のイメージ

隈建築の素とも言える隈研吾氏自身が手がけたイメージスケッチ20点を紹介します。

## 第4部 竹田の建築 - 愛染堂、そして今 -

竹田市にある建築家が手がけた建築物の空撮映像を紹介します。また、竹田市最古の木造建築物「愛染堂」を大解剖します。

